

アーカイブ視聴「表現アートセラピーを学ぶ」

■概要

芸術療法とは、芸術的な媒体（絵や粘土などのビジュアルアート、ムーブメントやダンスなどの身体表現、音楽や声、詩や文章、ドラマなど）を用いた創作活動を通じて心身の健康を回復する 1970 年代から欧米で発展してきた心理療法です。様々な流派がありますが、その中でも今回のセミナーのテーマである表現アートセラピーは作品の分析や解釈をせず、創造的なプロセスによる治療的な働きを重視しています。

芸術的表現を用いる中で人の生の中核に触れ、心やからだ、魂にホリスティックに関わりながら、人の肯定的変化をもたらそうとする行為といえます。

とりわけ身体性や表現する人が自由に自己を表出できるかを重要視しますので、表現しやすい場（環境）をいかに構築するかに最大限注意を払います。適用範囲は広いですが、特にグループワークが効果を発揮する療法です。

今回のセミナーでは、その中でも来談者中心療法で著名なカール・ロジャーズの娘のナタリー・ロジャーズが開発したパーソンセンタード表現アートセラピーを紹介します。これは人間性心理学が理論的背景になっています。基礎的な概念や知識についての講義とともに、一部は体験的に学んでいただこうと思っています。

そのため、本セミナーではブレイクアウトルームに分かれてワークも行います。できればその時にはカメラやマイクは ON にしてもらえたらと思います。ただし、諸事情でブレイクアウトルームでのワークが不可の方はそれでも構いません。

■本セミナーで学べること

- ・表現アートセラピーの基礎知識
- ・表現アートセラピーの技法
- ・表現アートセラピーの実際
- ・表現アートセラピーの臨床的な応用

■準備するもの

セミナー当日にワークを行います。そのために以下のものをご用意ください。100 円ショップなどに売っているもので十分です。

- ・クレパス
- ・B4 の画用紙 3～4 枚(A4 コピー用紙でも代替可)

■講師

水間みどり 先生(メンタルケア La vie 代表)

資格:臨床心理士、公認心理師、表現アートセラピスト
学歴:龍谷大学大学院文学研究科(臨床心理領域)修了(教育学修士)

所属学会:日本心理臨床学会、日本人間性心理学会、International Expressive Arts Therapy Association、京

都府臨床心理士会

■収録時間

約 5 時間

■アーカイブ視聴期間

2022 年 4 月 11 日(月)まで

■アーカイブの視聴方法

参加申し込みをし、振り込みのあった方には視聴方法の具体的な案内をメールいたします。
視聴は Vimeo のシステムを使用しています。標準的なパソコン、タブレット、モバイルであれば問題なく視聴可能です。

■参加費

7,100 円

- ・振り込み後のキャンセルは可能です。参加費の返金に応じます。
- ・システムの問題、急用、体調不良などで当日十分に視聴できない時でも返金します。

■参加資格

臨床心理士、公認心理師、医師、精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士、キャリアコンサルタント、看護師、教師、保育士、臨床心理士養成大学院の院生など。表現アートセラピーに興味のある方ならどなたでも参加可能です。

■問い合わせ・申し込み

参加希望者は以下の申し込みフォームから必要事項を記入して送信してください。

<https://s-office-k.com/professional/seminars/pro-sem-contact>

■臨床心理士更新ポイント

臨床心理士の更新のためのポイントを 2 条(4)の項目で申請する予定です。

■申し込み期日

2022 年 4 月 7 日(木)まで

■主催

心理オフィス K(<https://s-office-k.com>)

■詳細

<https://s-office-k.com/professional/seminar/semi-art-therapy>